

令和 7 年中標津町議会 6 月定例会 委員会代表質問要旨

通 告	質問委員会 質問議員	質問事項・質問要旨	答弁を 求める者
1	総務経済常任委員会 5 番 ひらやま ひろみ 平山 光生	ふるさと納税事業の更なる展開と支援体制強化を	
		1) 生産能力や保管体制の整備に対する支援について	
		人気返礼品の拡大に伴い、保管スペースの不足、人員体制や配送能力など、事業者側のインフラ的課題が浮き彫りになっている。設備投資支援により寄附額増を実現した自治体もある中、本町の補助制度は自由度や支援規模に限界がある。設備投資や保管体制、物流インフラ等への支援に取り組むべきでは？	町 長
		2) クラウドファンディング型ふるさと納税を活かした経済循環の推進について	
		クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した地域施設整備や産業振興の事例に学び、地域企業支援や企業誘致と結びつけた制度活用が求められる。体制整備に伴い早い段階で制度活用の可能性を明確化し、経済循環や寄附拡大につなげていくべきでは？	町 長
		3) 返礼品開発における体制強化について	
		返礼品の競争力強化には、町・中間事業者・事業者の連携に加え、地域資源の高付加価値化やブランド戦略が鍵となる。今後、町として返礼品開発における体制の強化に、原料を活かした町外展開や原料トレーサビリティの強化に取り組むべきでは？	町 長